

特別の教育課程編成について（英語活動の実施）

1 岡崎市における小学校第1学年から第4学年での取組

岡崎市では、小学校第1学年から第4学年において「英語活動」の授業を行っています。

小学校第1学年と第2学年では、「生活科」の時間を35（1年生は34）時間を「英語活動」に充てています。小学校第3学年と第4学年では、「総合的な学習の時間」35時間を「英語活動」に充てています。

【資料1】岡崎市の教育課程（基本案） ※令和3年度版

区分	各教科										特別の教科 道徳	特別活動	総合的な学習の時間	外国語活動 + 英語活動	総授業時数
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語					
第1学年	306		136		68	68	68		102		34	34		0+34	850
第2学年	315		175		70	70	70		105		35	35		0+35	910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105		35	35	35	35+35	980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105		35	35	35	35+35	1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	70	35	35	70		1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	70	35	35	70		1015

各学年における「英語活動」では、毎日10分の帯時間に岡崎市小学英語研究委員会の自作DVD『OK English(約8分のDVD)』を視聴することで、週1コマの授業時間としています。DVDの内容は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせてネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会話をする活動など多岐にわたります。各学年の発達段階を考慮しながら、学級担任とともにDVDを繰り返し視聴することで、英語の音や基本的な表現に慣れ親しんでいます。

【資料2】OK English



2 本校の取組

竜谷小学校では、毎日10時25分から10時35分を「英語活動」の時間としています。1年から4年の子供たちは、岡崎市小学英語研究委員会が作成した『OK English』を視聴して、英語の学習をしています。画面に登場するALTの発音を聞いたり、口の形を見てまねをしたりしています。また、体を動かしながら英語を話している子供たちもいます。楽しく英語を学ぶことができます。

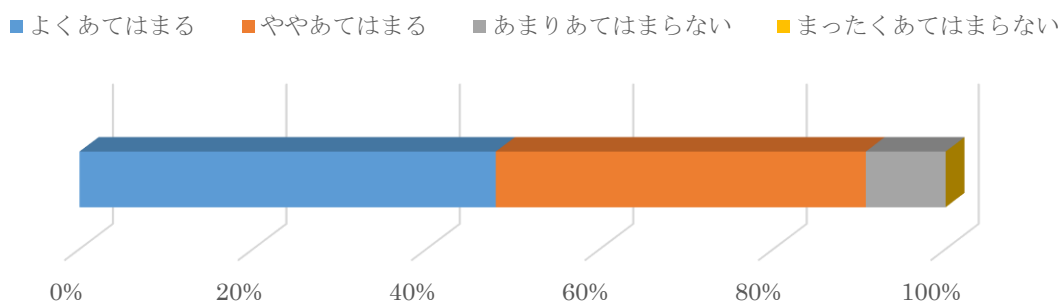
3 成果

資料3の令和2年度学校評価アンケートの結果から、「英語の時間は楽しい」（対象：全校児童）という質問に対し、「よくあてはまる」と答えた児童は48.0%でした。ほぼ半数の児童が「英語の時間は楽しい」と考えていることが分かります。この数字に「ややあてはまる」の42.7%を加えると、全校児童のおよそ90%が「英語の時間は楽しい」と考えていることが分かります。

『OK English』の内容が、各学年の子供たちの発達段階を踏まえて、歌を歌ったり、身振りをしたりと、分かりやすい内容であることが大きな要因だと考えられます。「外国語科」「外国語活動」の授業の様子を見ても、子供たちはALTやSTの発音を聞きながら、英語を話しています。

子供たちは、受け身ではなく、進んで英語を話したいという意欲を高めて授業に取り組んでいることが分かります。

【資料3】令和2年度児童アンケート「英語の時間は楽しい」の結果



4 保護者の声

本校では、「英語活動」の授業の様子をたびたび学校ホームページに掲載しています。子供たちが家庭で「英語時間は楽しい」と話していることを聞くこともよくあります。

学校評価アンケートによれば、ほぼ95%の保護者がホームページを通して学校の様子を見ていることが分かります。今後も「英語活動」の時間の様子を、保護者の方に伝えていきたいと思えます。

5 まとめ

子供たちは英語の授業が好きです。英語の授業を楽しみにしています。この気持ちの高まりは、毎日の「英語活動」の時間を通して英語を話したり、聞いたりしていることが大きな要因になっていると考えられます。

子供たちがこの気持ちを持ち続けてくれるように、教師自身が英語を段階的に使って学習を進めていくことも必要です。これからも「英語活動」の授業がより充実するように考えていきます。